



ゆめGO



フォーカスカみましき (P6~7)

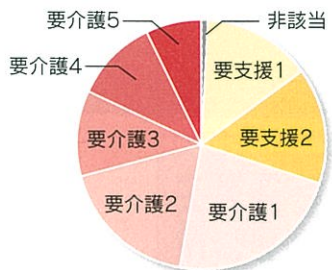
熊本地震 ~復興に向けて~

もくじ

- 平成28年第2回議会
平成27年度決算 P2
- 各町人口・世帯数
平成27年度事業報告 P3
- 上益城インフォメーション P4~5
- えがお・表紙紹介 P8

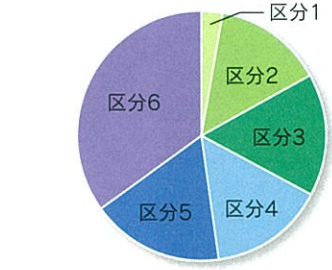
御船町	嘉島町	益城町	甲佐町	山都町	合計
男 8,335人 女 9,071人 合計 17,406人 世帯数 7,048世帯	男 4,399人 女 4,736人 合計 9,135人 世帯数 3,382世帯	男 16,086人 女 17,310人 合計 33,396人 世帯数 13,026世帯	男 5,184人 女 5,824人 合計 11,008人 世帯数 4,307世帯	男 7,652人 女 8,267人 合計 15,919人 世帯数 6,649世帯	男 41,656人 女 45,208人 合計 86,864人 世帯数 34,412世帯 (平成28年8月末現在)

平成27年度の介護保険認定結果は右表のとおりです。
平成27年4月から平成28年3月までの1年間で審査会を166回開催、7173件を認定しました。



	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町	山都町	計
非該当	27	7	31	11	16	92
要支援1	182	129	269	142	247	969
要支援2	156	83	332	132	363	1,066
要介護1	356	147	434	277	401	1,615
要介護2	180	76	396	196	417	1,265
要介護3	139	66	244	107	260	816
要介護4	150	70	240	135	217	812
要介護5	107	35	164	79	153	538
計	1,297	613	2,110	1,079	2,074	7,173

平成27年度の障害者総合支援審判定結果は右表のとおりです。
平成27年4月から平成28年3月までの1年間で審査会を18回開催、179件を判定しました。



	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町	山都町	計
非該当	0	0	0	0	0	0
区分1	1	0	1	0	3	5
区分2	7	0	7	2	10	26
区分3	4	2	10	5	7	28
区分4	5	3	6	4	9	27
区分5	8	1	12	2	8	31
区分6	10	3	18	15	16	62
計	35	9	54	28	53	179

「上益城広域連合 議会議員研修中止」
今年度は隔年で実施している議員研修の実施予定年度でしたが、4月に発生した熊本地震に係る各町選出議員の復旧・復興活動を優先するため、平成28年第2回上益城広域連合議会にて議長提案により研修の中止を決定いたしました。



「上益城広域連合 議会議員研修中止」
今年度は隔年で実施している議員研修の実施予定年度でしたが、4月に発生した熊本地震に係る各町選出議員の復旧・復興活動を優先するため、平成28年第2回上益城広域連合議会にて議長提案により研修の中止を決定いたしました。

「上益城情報公開及び個人情報保護審査会委員交代」
上益城情報公開及び個人情報保護審査会委員が平成28年3月31日で任期満了となりました。4月1日より新たに継続委員4名と新委員1名が委任されました。今後ともよろしく願います。

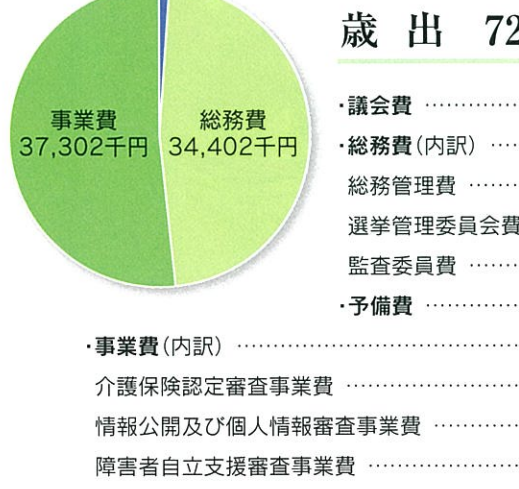
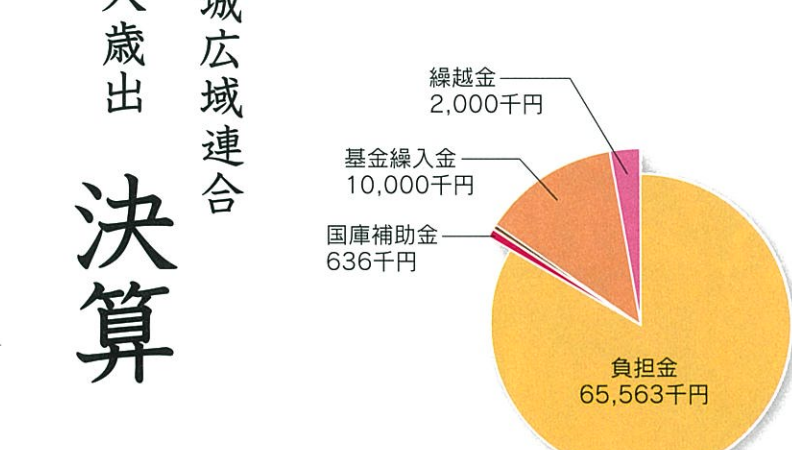
「上益城行政不服審査会」設置
平成28年4月に改正行政不服審査法が施行されました。これに伴い、郡内各町は合同で、審査請求に対する判断の妥当性を諮問する上益城行政不服審査会を上益城広域連合に設置しました。



平成27年度上益城広域連合一般会計歳入歳出決算

《用語の説明》
負担金 各町から広域連合の運営費としていただくお金
国庫補助金 広域連合の特定事業に対して、国から交付されたお金
県委託金 広域連合の委託事業に対して、県から交付されたお金
県補助金 広域連合の特定事業に対して、県から交付されたお金
財産運用収入 基金の年間利子
基本繰入金 基金から繰り入れたお金
繰越金 前年度から繰り越したお金
議会費 議会運営(議員報酬等)に要する経費
総務管理費 広域連合事務局の運営、調査研究に要する費用
選挙費 選挙管理委員会運営(委員報酬等)に要する経費
監査委員費 監査委員会運営(委員報酬等)に要する経費
介護保険認定審査事業費 情報公開及び個人情報保護審査事業費
障害者総合支援審査事業費 各審査会運営(委員報酬等)に要する経費

平成27年度の一般会計決算が8月16日の連合議会定例会において認定されましたので報告します。
広域連合は上益城郡各町の合意により、規約で定めた(介護保険法に基づく介護認定審査会の設置運営並びに要介護認定、要支援認定及び更新に係る業務)や「上益城情報公開及び個人情報保護審査会の設置運営」などを行っており、その業務に係る経費は主に各町の負担金によって賄われています。



歳出 72,582千円		歳入 78,574千円	
・議会費	878千円	・町負担金(内訳)	65,563千円
・総務費(内訳)	34,402千円	御船町	13,127千円
総務管理費	33,940千円	嘉島町	8,719千円
選挙管理委員会費	188千円	益城町	18,842千円
監査委員費	274千円	・国庫補助金	636千円
・予備費	0千円	・県補助金	318千円
・事業費(内訳)	37,302千円	・基金繰入金	10,000千円
介護保険認定審査事業費	35,255千円	・雑収入(内訳)	29千円
情報公開及び個人情報審査事業費	280千円	預金利子	8千円
障害者自立支援審査事業費	1,767千円	雑入	21千円

歳入総額 78,574千円 - 歳出総額 72,582千円 = 差引残額 5,992千円
 ※残額のうち3,992千円は基金への積み立て、2,000千円は28年度への繰越金となっています。

上益城 インフォメーション

期日は変更される場合がありますので、
事前に各町にお問い合わせください。



御船町

「商工感謝祭」

期日：11月(予定)
場所：御船橋下河川敷

商工業者による様々な商品の販売
やステージイベントを行う予定です。



嘉島町

「六嘉宮大祭の獅子舞奉納」

期日：10月22日(土)
場所：六嘉宮

県の重要無形民俗文化財に指定され
ている六嘉神社の例祭。加藤清正の虎退
治に由来し、勇敢な獅子舞や高さ20メー
トルの梯子(はしご)から牡丹(ぼたん)が
舞う「タナ登り」など見ごころ満載です。



益城町

震災の影響により現在益城町
は平成28年度中の各種行事、イ
ベント等の中止を検討しており
ます。開催が決定したもののつい
ては改めて町ホームページにてお
知らせしてまいります。

◎益城町ホームページ
<http://www.town.mashiki.lg.jp/>



甲佐町

「甲佐町の市」

期日：10月2日(日)
場所：甲佐町市街地及び
大井手川周辺

今年で第4回目の開催とな
る「甲佐蚤(のみ)の市」。
町の市街地を中心に、町内外
から飲食店や日用雑貨、アクセ
サリー、衣料品などの物販店約
120団体が軒を連ねます。

「甲佐町産業文化祭」

期日：11月6日(日)
場所：甲佐町役場、
甲佐町生涯学習センター

農産物即売会やバナナのた
たき売り、ミカンのつかみ取り、
搾りたて牛乳の無料サービス
などを開催。
町商工会加盟店による出店
やギネス記録に挑戦するニラ
飛ばし大会、もち投げなどの
イベントは多くの参加者でにぎ
わいます。



六嘉宮大祭の獅子舞奉納



甲佐町産業文化祭

甲佐町の市



熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会

「第41回熊本甲佐 10マイル公認 ロードレース大会」

期日：11月27日(日)
場所：甲佐町役場前、
芝原折返し

近年は、元旦に行われ
るニューイヤード伝大会
のチーム内選考会を兼ね
て参加される実業団も
増え、全国各地から参加
するトップアスリート達
が初冬の甲佐路を駆け
抜けます。



秋の奉納祭 薪文楽

「秋の奉納祭 薪文楽」

期日：10月8日(土)
場所：阿蘇大川神社

神社の野舞台で薪を焚き
ながら往時を再現します。
地元の食材を使った十人重
箱弁当も楽しみの一つです。
(要予約)

「九州山地神楽祭」

期日：1月下旬
場所：山都町役場 蘇陽支所

九州山地に伝承されてきた夜神楽を、一堂にダイ
ジエト版で楽しめる祭りで
す。物販も行われます。



九州山地神楽祭

「日向往還 歴史ウォーク」

期日：3月中旬
場所：山都町治線一帯

肥後の国と日向の国を
結んだ、旧藩時代の歴史
街道である「日向往還」。
その街道を歴史を感じな
がら歩くイベントです。



緑仙峡紅葉祭



日向往還歴史ウォーク

「新春初売」

期日：1月1日(日)
場所：清和物産館

元旦より地元特産品の
新春初売が開催されます。

「緑仙峡紅葉祭」

期日：11月3日(木)
場所：緑仙峡
フィッシングパーク

特産品販売、バザー、ス
テージイベントが開催され
ます。緑仙峡の紅葉を楽
しみましょう。

「甲佐初市」

期日：3月中旬(予定)
場所：甲南通りほか

寛文8年(1668年)から続く、甲佐初市。商店街一
帯は歩行者天国となり、恒例の「植木市」や「五郎飴」
販売等があります。「こども相撲」などのイベントでも
賑わいます。



甲佐初市「こども相撲」



山都町

熊本地震

復興に向けて



国道445号線(御船町 七滝東上野上地区)
震災後の大雨で完全に道路が寸断された。

4月14日午後9時26分、それから28時間後の16日午前1時25分、最大震度7の大地震が立て続けに上益城を襲った。突き上げるような縦揺れに続く大きな横揺れが長時間続き、周囲の風景は変化した。未曾有の大地震による影響は凄まじく、多方面に甚大な被害をもたらした。上益城郡内では20名を超える方々が倒壊家屋に巻き込まれるなどして亡くなり、数多くの負傷者が発生し救急や消防、自衛隊、地域の消防団等が対応にあたった。地域によってはほぼ全戸が全壊・大規模半壊というケースも珍しくなく、慣れ親しんだ我が家を離れ、避難所生活を余儀なくされた避難者の数は郡内で最大3万人に迫る勢いであった。

道路も国道・県道・町道を問わずあらゆる場所で亀裂・陥没・隆起が生じた。山間地区に至っては土砂崩れにより埋め尽くされたり、地震後6月に発生した集中豪雨によって根こそぎ流された道路も見つかった。地域の人々は生活道路を寸断され完全復旧までの間今しばらく、大回りとなる迂回路を通らざるを得ない状況が続く。

農業にも大打撃を与えた。農業用水路や水揚ポンプの破損、地割れが発生した田畑、納屋ごとつぶされた農機具。農繁期を控えた時期であった。嘉島町では当初の水稲と大豆の作付け計画から変更せざるをえなくなり、大豆の作付けを大幅に増やした。さらには大雨により地震の被害が比較的軽微であった山都町にも大きな被害が及び、これを機に離農を考える農家も現れるのではないかと危惧されている。

上益城郡内各地に数多く残る寺社仏閣・名所・文化財もその多くが甚大な被害を受けた。それら全ては地域の人々が世代を超えて現代まで脈々と受け継いできた、その地域の大切な資産である。しかし特に文化財指定を受けていない寺社仏閣については、公的な補助を受けられないケースがほとんどであり、再建の道は険しい。

それでも、時間の経過、季節の変化とともに私たちの周囲の環境も少しずつ変わってきた。地震直後は家屋の倒壊や土砂崩れで通れなかった生活道路も工事が進み、大規模な渋滞が解消された。店舗を無くした商店、飲食店も形を変えて町の賑わいを取り戻そうと頑張っている。今回の熊本地震では上益城郡内だけでも数えきれないほど多くの国、県内外の応援職員、ボランティアが駆けつけ、親身になってそれぞれの町の復旧活動に尽力した。何より地域の人々の弛まぬ努力と協力により、復旧、そして復興への道筋が確実に築かれつつある。

地震発生から半年。普段通りの生活に戻るにはまだ遠く、当時感じた恐怖が薄らぐこともないが、上益城が今よりももつと、今までよりずっと素敵な故郷になることを願う人々の表情は、たくましく柔らかい。



精霊流し(御船町 御船川)

御船町で300年以上続く伝統行事。今年は熊本地震で亡くなった方のために「慰霊船」が流された。町はこの1年間に亡くなった町民191人を追悼する慰霊祭も併せて実施。河川敷に設けられた祭壇には多くの弔問客が訪れていた。

かしま水の郷まつり
(嘉島町 イオンモール熊本)

「困難な状況だからこそ町民を元気づけたい」という思いから開催された嘉島町恒例の夏祭り。飲食店の屋台出店やステージイベントが行われた。今年の郡内では数少ない花火大会も催され、町内外から集まった多くの観客の目を楽しませた。



熊本地震益城町慰霊祭
(益城町 文化会館)

地震発生から100日。今なお爪痕が色濃く残る益城町の中心部にある文化会館にて、町内で地震により亡くなった方々の慰霊祭が行われた。県内外から多くの人々が集まり地震の被害者の冥福を祈った。



2016年4月熊本地震より2週間前の益城町秋津川河川公園にて



木山神宮(益城町 木山)

古くから地域の人々に愛される神社。地震により拝殿神殿共に崩壊した。それでも荒れ果てた境内には毎日参拝者の姿が絶えない。県内の工業高校で伝統建築を学ぶ高校生たちをはじめ多くの人々の協力を得ながら再建を目指している。



通潤橋(山都町 長原)

国指定重要文化財として広く知られる通潤橋。外観は健在であるものの、地震の影響により農業用水を送水する石管の接合部に漏水が確認されたほか、橋上の被覆土に亀裂が入るなどの被害が発生した。現在は安全確保のため放水の休止、橋上及び周辺区域への立ち入りを禁止している。



八勢眼鏡橋(御船町 上野)

県の重要文化財に指定されている八勢眼鏡橋。町内では他にも「下鶴眼鏡橋」等多数の文化財のが被害にあった。桜の名所として知られる橋であるが、雨水の浸透による崩落の進行を防ぐためにかけられたブルーシートが被害の痛々しさを感じさせる。



福住 歌乃ちゃん (1歳)
益城町 古閑

広域連合では「すてきな「えがお」ありがとう」に掲載する写真を募集しています。
 ◎対象者: 上益城郡内に居住している方
 ◎対象年齢: 0才から10才まで
 ◎写真: 子供だけで写っているもの
 写真の裏面に住所・氏名・生年月日・電話番号を記入してください。
 (郵送でなくメールで写真データを送信いただいても結構です。)
 また、上益城広域連合職員による掲載写真の撮影も承っております。
 ご希望の方は上益城広域連合総務・企画係までご連絡ください。



橋野 好果ちゃん (0歳11ヶ月)
益城町 広崎



野田 海翔くん (2歳)
益城町 広崎

職員紹介

事務局長 奥村 伸二(甲佐町派遣)

総務・企画係 係長 下田 雅文(嘉島町派遣)

主事 福住 聡志(益城町派遣)

非常勤職員 佐伯 真理子

福祉係 係長 本田 太志(御船町派遣)

主事 藤岡 弘樹(山都町派遣)

非常勤職員 本田 幸子

非常勤職員 湯浅 直穂美



表紙紹介

彼岸花街道

益城町

益城町は木山川の寺中地区から旧益城中央小学校付近までの約2kmの区間に伸びる堤防土手には、9月末から10月頭にかけて沢山の彼岸花が咲きほころびます。
 地元の方々の献身的なボランティアにより維持されている彼岸花街道。ぜひ足を運んで秋の訪れを感じてみてください。